

自然派くらぶ

ぽらーの8

August

2021

No.440

平和を願う八月。



- 第47回通常総代会報告
- 民主主義というものに向き合ってみる
- 自然派オープンカレッジ
- 核兵器禁止条約に関する署名のお願い

自然派くらぶ 〒192-0045 八王子市大和田町2-19-20 042-644-1811

生活協同組合 発行責任者 山本眞一郎 ホームページ <http://www.shizenha-club.com/>



第47回 通常総代会報告

6月14日(月)緊急事態宣言下の為、今年も生協会議室にて最少人数で執り行った通常総代会。ほとんどの総代の方々が書面議決書で採決にご協力くださり、議案は全て可決されました。

菊地理事長からは、「コロナ下だからこそ組合員とコミュニケーションを大切にし、人にやさしい社会を一緒につくっていききたい」と抱負が語られました。



議長に山本直美さん、守永聖子さん、資格審査委員に守屋寿々子さん、議事運営委員に笹野喜美恵さんに出席していただきました。



新年度の取り組み

山本専務理事より、前年度報告と新年度方針を中心とした6議案の提案がありました(方針の詳細は、ぼらーの6月号に掲載)。

組合員活動の新たな取り組みでは、会員制だった商品委員会が自由参加型のオープンカレッジとしてリスタート。また、地域の仲間と活動できる地区委員会の設置、気軽に話せるオンラインお茶会のような企画も考えています。そしてSNSのさらなる充実を図り、インスタグラムのアンバサダー募集など組合員が参加できる取り組みをしていきます。

商品政策ではプラスチック削減の要望に応え、6月4回から卵の紙パック化を実現。他にも安心して利用してもらえるように有機農産物やプライベートブランド商品を増やしていきます。また課題となっているウェブ注文は、自然派くらぶ生協の専用アプリを始動できるように準備を進めています。

今回の総代会は、直接参加できなかった総代の方々のためにオンラインで生配信を実施。議案説明後、事前に寄せられた多数の質問にもわかりやすく回答しました(次頁参照)。新しい役員選任を含めた議案は全て可決。総代会終了後、新理事を加えて第1回理事会が開催され、新年度の活動が始まりました。

第34期 理事・監事名

- 理事長 菊地 あゆみ
- 専務理事 山本 眞一郎
- 常務理事 蒲生 隆志
- 理事 菊地 麗子・田代 知子・角田 睦子・藤本 美香・堀田 晶平(新任)
- 監事 栗田 潤子(新任)・高倉 みちる・永山 由紀



退任役員の方々お疲れ様でした!!

- 天野 雄蔵 (常務理事) 写真左
- 田口 加容子 (理事) 写真右
- 二瓶 多鶴子 (監事)

理事会 (第1回)
 日時 6月14日(総代会決議終了後)
 場所 自然派くらぶ生協会議室
 出席 理事8名 監事3名

一、審議事項
 *前期理事会からの申し送り事項の承認(理事の体制、役員報酬、理事会開催日程、代表理事選任)

理事会 (第2回)
 日時 7月5日10時より
 場所 自然派くらぶ生協会議室
 出席 理事8名 監事3名

一、一般報告
 *組合員活動ガイドブック作成、生協ネットワーク21理事交流会の内容、地区委員会設置に向けた進捗状況、理事懇談会の報告、緊急事態宣言下の組合員活動の見直しについて

二、審議事項
 *常任理事選任の件
 *各活動組織の担当理事確認
 *総代選挙に向けた取組み
 *SNS外注に関する方針
 *嘱託職員就業規則等の改定

三、討議事項
 *21年度地区総代会議の日程

四、6月の活動報告

五、業務報告
 *5月度決算
 *6月品群別受注概況、
 *6月末日までの加入250人
 *6月度業務報告

 **質問・意見と回答** 
(一部抜粋)

プラスチックについて、この1年間検討を続けられてきたことに励まされました。多くの方の関心ごとであるということも心強い思いです。社会を変えていく1つの小さな起点となれるようにと思いません。

2020年度～2022年度、3か年の第1次中期計画を策定し、その中のテーマに「環境」があります。食品宅配は配送に耐え得るよう、ビニールの包装資材を大量に使用していますが、削減を目指す大きな課題と捉えています。この問題についてはこれからも組合員の皆さんとともに学び、考えていくことが必要です。今年度は卵パックの脱プラを目指し、紙パックに変更しました。少しずつでも削減に向けた取り組みを進めていきたいと思っています。

コロナ禍で組合員数が増え、86%の方が残存されてはいますが、多くの方が退会されるのはなぜでしょうか？

脱退の理由は、家庭の事情(具体的な理由は不明)、他生協との併用(の為どちらか片方に絞る)、転居、経済的理由、家族の減少、商品への不満等々、多岐にわたります。稼働率は63%ほどで約20%の方は休止状態にあり、今後退会も見込まれます。そのため新規組合員の加入が必須になるのですが、同時にご加入いただいた皆さんに利用継続頂けるよう、商品政策、品質管理、利用しやすい環境整備、組合員対応等をしっかり行っていきたいと考えております。

ウェブ注文が使いやすくリニューアルされることを希望します。専用アプリはウェブ注文以外もできるようになるのでしょうか？

ウェブ注文のリニューアルが大幅に遅れていて大変申し訳ありません。スマートフォンから注文したいというご要望は、以前からたくさんいただいておりますので、現在アプリの開発を進めています。リリースは今年度12月～1月の予定です。アプリはスマートフォンでの注文に特化したところからスタートしますが、ゆくゆくは配送状況の確認、明細、ポイント等の確認など、利用しやすい仕組みを追加していく予定です。その後、パソコンでのウェブ注文もより使いやすいように変更していきます。

組合員の窓口である配送担当者の方々が発行している「かたおかスタイル（配送担当ニュース）」「チームニュース」「ことがら（自然派くらぶサービスニュース）」「時々の写真（全員の笑顔）と1人ずつの言葉の載っている紙面」等々の様子が素晴らしく、組合員をつなぐ、これらの発行を毎回楽しみにしています。丁寧に続けてこられている配送担当の皆様に、組合員として感謝の気持ちで一杯です。

(有)自然派くらぶサービスの配送担当は「組合員と生協の橋渡し役」として、組合員さんの声を生産者やメーカーに伝え、生産者・メーカーの想いを組合員に伝える役割を担っています。商品の学習会や、生産者交流(援農)などを行い、生協の魅力を伝えていきます。この配送員がいるから利用したい。そう思っただけのよう取り組んでまいります。

 **議案採決** 

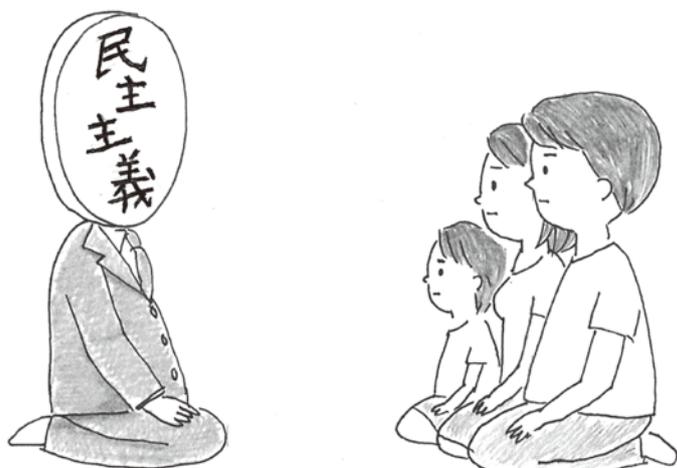
※総代総数 126名中、118名(出席総代数 5名、書面出席113名)で成立。

※議長2名を除く116名で決議。

	議案	反対	保留	賛成	採択
1号	2020年度事業・活動計画及び決算報告承認の件	0	1	115	可決
2号	2021年度事業・活動計画及び予算承認の件	0	1	115	可決
3号	定款一部変更の件	0	1	115	可決
4号	総代会運営規約一部改定の件	0	0	116	可決
5号	役員選任規約一部改定の件	0	2	114	可決
6号	役員選任の件	0	3	113	可決

平和を願う八月。

民主主義というものに 向き合ってみる



この原稿を書いているのは7月半ば。東京の新型コロナウイルス感染者は増加の一途、緊急事態宣言が出され、オリンピックはほとんどの会場で無観客が決定。アスリートやチケット保有者は落胆し、自国開催の意味が大きく変容しました。皆さんがぼらーのを手に取っている時、世の中はどんな風でしょうか。たった一ヶ月先が見通せません。

昨年の8月号は「不安というウイルス」と題し、個人の心に巣くう不安や差別などについて書きました。

あれから一年、日本の社会は揺れに揺れ、ステイホームとの掛け声や酒の提供自粛なども、もはや効果を得られていません。というよりも、長期にわたって翻弄された人々は、遂に政府の方針など意に介さなくなつたように見えます。

報道では、ロックダウンという強い措置によってコロナを抑え込んだ国の様子が伝わってきます。中国のような専制主義の国はツルの一声で、民主主義国家では法に則って、人々の行動を強力に制限し、罰則も行使しました。抑え込みに成功した隣の芝生が青く見える一方、マスクから解放されて大騒ぎする映像は空恐ろしくも感じます。

そういえば「日本のコロナ感染状況はさざ波」だなんて言った政治家がいましたね。今まさにベッドの上で苦しんでいる人、家族を亡くした人にとつて、この言葉がどれほど冷たいものか。やむなく店をたたんだ人は怒りに震えたと違いありません。「さざ波に抑えられたのは誰のおかげと思ってるんだ!」と。

日本ではあくまでも政府からの「お願い」。コロナ感染対策はもっぱら国民の努力によつて、その質を保たれてきました。インタビューでは「まあ、仕方ないからねえ、できる限り協力しようと思うよ」と居酒屋の店主が言います。「この春に大学入つて学校に行けたのは最初だけで…友達できないつす」と大学生。それでもみんな、緊急事態やまん延防止など不自由な状況の中で真面目に努力して、自分を、家族を、社会を守つてきました。

オリンピックに至っては専門家をも「この状況での開催は普通は、無い」と言われ、しかしそれは見事に無視され、国際会議の場で「各国首脳から支持をいただいた」と言つて外堀を埋め、開催に突き進みました。でも私たちの暮らしの中では学校の運動会や文化祭など多くの楽しみが中止に追い込まれました。スポーツの素晴らしさの向こうにお金や権力がちらつくオリンピックの開催。子どもたちの目にはどのように映っているでしょうか。

コロナとオリンピックで
日本が右往左往している間に、世界では強権が人々の口をふさぎました。

ミャンマーでは軍のクーデターに抗議する人々が70人以上も殺されました。香港では若き民主化活動のリーダーが逮捕され、中国政府への制裁を主張した新聞社（リングゴ日報）が、国家安全維持法に反するとして廃刊に追い込まれました。ヨーロッパでは、自国の利益第一を標榜する政党が今も人々の支持を集めています。

様々な指標を基に分析すると、2006年を境になんと世界の民主主義は後退を始めていたというのです(NWSweek 日本版2021.1.29号)。

そして民主主義の後退に
拍車をかけたのが新型
コロナのパンデミックでした。
海外ではこのような事態において私権を制限できる法律を備えている国も多く、いわゆるロックダウン（都市封鎖）



やマスクの義務化、罰金等の罰則も行使されました。

日本でも外出の自粛、マスク手洗いの奨励、量販店や飲食店に対する制限・監視、そして違反には（海外ほどではないにしても）罰則が適用されました。どこまで「私権の制限」を許容するのか、私たちの手の届かないところで決定され、様々な対策が実施されました。「みんなで乗り越えよう」とエライひとたちは言い、「命を守るため」と言われれば仕方がない、と私たちは受け入れ、慣れました。

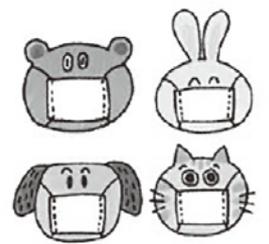
なんだか声が届かないな
あ、という諦めは元々あったけれど、ここまでどんよりとした雲に覆われた感覚は、今まで経験したことがなかったのでは？

社会に対する信頼感を失くすことが民主主義の危機の始まりとも言われていますから、コロナの陰でどんな事象が進行しているのかもしれない。

民主主義っていったいな

なんでしょう。中学生向けの解説では「国民が主権を持ち、話し合いによって進める政治の仕方。多数決が原則だが少数意見も尊重し、十分な話し合いをした上で最終決定することが大切（トライイット中学公民）」となつていま

す。池上彰さんは「日本が民主主義を採用したのは、第2次世界大戦の後のこと。このまま自動的に継続される制度というわけでもありません」と書いています（東洋経済オンライン2018.7.31）。



世の中がコロナでバタバ

タしている6月11日に国会で成立したのが改正国民投票法。言うまでもなく憲法改正をにらんだ法改正です。政府が照準を合わせているのが「緊急事態条項(国家緊急権)」の憲法への加筆。それが実際どんなものかというところ……

緊急事態条項（国家緊急権）は、戦争や大災害といった非常事態において、国権の最高機関である国会の立法を経ることなく、内閣に権限を集中させて人権制限を行うことを可能とするものである。そのため、緊急事態条項（国家緊急権）には、国会による民主的コントロールや裁判所による司法統制を受けないことによる権力の濫用の危険がある。（関東弁護士連合会HPより）

法律の専門家の多くが「この
条項を憲法に加える必要はない」と言っています。なぜなら、非常事態（天災など）には現在でも災害対策基本法などで対応しているし、コ

ロナ特措法も機能しているから。その上で「今回の経験を基に将来に備えた法整備」の必要性を訴えています。下村政調会長は記者団に「憲法に緊急事態条項がないことが（コロナ対応の）スピード感を鈍らせている」と語ったようですが「本当かな？」としっかり考えることが大切です。

こんなどんよりの中です

が、それでも私たちが忘れてはいけないのは「分断されないこと」ではないでしょうか。オリンピックに対する賛否、私権の制限についての可否。政治が人々を分断するのは簡単です。今は辛うじて手の中にある民主主義。指の間からこぼれ落ちていかないように、しっかりと握りしめる時ではないでしょうか。



寄せられた お便り

●いつもぼらーのを楽しみにしています。そして毎回クイズが難しいです！今日はがんばって回答してみました。誌面作り、大変ですよね。すみからすみまでちゃんと読みますので、これからもがんばってください。

(多摩市 土田 洋子さん)

④ 嬉しいお便りありがとうございます。嬉しみます。とっても励みになります。

毎号、皆さんに楽しんでいただけるような誌面を作ることは大変ではありますが、楽しみでもあります。今月の誌面やクイズはいかがでしたか？

●洗濯マグちゃん騒動、びつくりして残念です。ぼらーのでの検証記事を参考に、今も石けん洗剤と併用して使用しています。販売再開を楽しみにしています。

(八王子市 木全 由規さん)

●6月号の米粉の特集、うれしかったです。

自然派オープンカレッジを楽しみにしています。「自然派くらぶの商品の基本は？」と改めて問われると「安心・安全」までは出て来ますが、その先につまってしまうます。添加物や農薬、遺伝子組みかえのことかも…。その理由や、その目的について学びたくなりました。知らないってコワイですね。

(国分寺市 平木 絹枝さん)

●カロリー減になると看護師さんのすすめで人工甘味料を使っています。でも血糖値に作用しないと知りましたので、規則正しいパランスの取れた食生活をします。

”ぼらーの“は宮沢賢治さんの作品からいただいたのです。賢治さんはいつまでも愛されているのです。

(八王子市 玉那 覇明子さん)

●ぼらーの6月号の表紙、何てかわいらしいんでしよう。「雨に唄えば」のあのシーンなのでですね！

2021年度の事業計画の中で6つの事業計画が示されました。生協ですから食に関することはもちろんですが、その中に環境・平和を入れてあることが明記され、中でも平和問題をきちんと伝えていくことに安心しました。これから先もずっとこの問題をぬきにしないで下さい。

(八王子市 鈴木 暁子さん)



添加物辞典



【ラウリル硫酸ナトリウム】

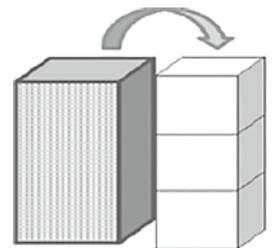
《使用目的》洗浄・発泡・乳化

《使用されている製品》歯みがき粉、シャンプー、ボディソープ、リキッドファンデーション、サプリメントカプセルなど多数

《危険性》石油系の合成界面活性剤の一つ。非常に強力な洗浄作用で皮脂を取り除くため、皮膚や眼などに炎症を起こす可能性がある。口腔内では舌の表面の味覚細胞を溶かし破壊するため味覚障害を引き起こすこともある。

セーフティーカバーはいかがですか？

強い日差し、小動物、ホコリ、突然の雨などいろいろなリスクから商品を守ります。もちろん保冷効果もアップ！



- 材質 アルミ発砲ポリエチレン
- サイズ 幅：40cm、奥行：30cm
高さ：1m 5cm
- 価格 660円(税込)

* 2枚以上購入で1枚当たり550円(税込)に！

保冷箱や緑のコンテナを3個重ねてスッポリ覆えます。ご注文は生協にお電話いただくか、配送担当に直接お申し付けください。

自然派オープンカレッジ

6/22 (火)



第1回 「自然派くらの 商品の基本」

自然派オープンカレッジ、 スタートしました！

新型コロナウイルスの影響で組合員活動が限定的になっている中、組合員が生産者と交流し学べる場所として新たに始まった「自然派オープンカレッジ」。毎回違う生産者が、商品にかける想いやこだわりをリモート画面を通して語ってくれます。

第1回目のゲストは商品部部長の園部さん。生産者ではありませんが、自然派くらの商品には誰よりも愛情と自信を持っています。進行役の

田代理事が明るく場を盛り上げます。

あつという間の2時間

まずは、自己紹介から。参加者6人のうち1人は男性、そして組合員歴も年齢もバラバラですが、食についてしっかりと考えた考えを持っているという共通点がある。

講座は、そもそも生協とはどんな組織かというところから、地産地消に力を入れていく自然派くらの方針、そして今年度の商品政策についてと続きます。

新商品がカタログに掲載されるまでの解説もあり、「商品仕様書」で原材料の遺伝子組み換え情報やアレルゲンなど細かくチェックされていることがわかり、皆さん商品への信頼感が増したようです。

食品添加物についての話は予め配布された資料のおかげでわかりやすく、改めて安心安全な食品を見極めていかなければと考えさせられました。カタログに全ての成分が表示

参加者の感想

- * (他の) 組合員さんのお話も聞くことが出来て大変参考になった。
- * わかりやすく、質問や意見も言いやすい雰囲気だった。
- * (参加者に) 食に対して共通の思いや考えがあるので、心地よかった。
- * カタログに掲載されるまでの商品選定基準がよくわかった。

されているのが有難いという声も聞かれました。

リモートでしたが、マスクを外しての交流で逆に距離が近く感じられ、有意義で楽しいひと時でした。

気軽に質問ができ、新しい出会いもある、商品や生産者さんのことをもっと知ることができる自然派オープンカレッジ。ぜひ、多くの方に参加してもらいたいです。

第3回 参加者募集中！

「ごま豆腐を作ってみよう！」
9/21(火) 10時~12時

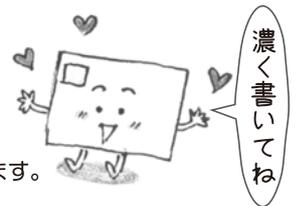


ゴマー筋、京都の山田製油(株)さんに、オンラインでごま豆腐の作り方を教わります。
詳細は9月1回のチラシで！

※ き り と り せ ん ※



ぼらーのしター



「ぼらーの」へのご意見・ご感想、ご提案、オススメ料理など、お寄せください。
なお、お便りは、本誌の他、ホームページ・商品カタログ等に掲載させていただく場合があります。
紛失防止のためにクリップで注文用紙にとめてご提出をお願いします。

クイズの答え

名 前

組合員 (6ケタ)
コード

住 所 () 市 () 区 () 町

7月の日録

5日(月) 理事会
 6日(火) 食と農をつなぐ会
 8日(木) 虹の会 定例会
 自然派ママくらぶ
 畑活動

13日(火) 第2回 自然派オープンカレッジ
 *緊急事態宣言再発出に伴い、予定していた
 組合員活動の一部自粛・延期いたしました。

「日本政府に、核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名」を届けましょう！

昨年10月、核兵器禁止条約は批准した国と地域が50に達し、今年1月に「国際法」として発効しました。核兵器の生産、保有、使用などに加えて「使用するという威嚇」も違法とされたのです。いまや世界の多くの市民が核兵器を非人道的兵器であると認めています。

しかし、この条約に背を向けているのが日本政府です。保有国と非保有国の橋渡しをしようと言いながら、具体的ビジョンは示していません。広島と長崎に原子爆弾が投下されて76年、世界は今も13,400もの核兵器を保有しています。日本政府には、被爆者や多くの声に耳を傾け、条約に署名、批准することを求めます。

核兵器のない世界の実現に向けて多くの声を届けましょう。署名は11月を目途に集約し、日本政府に提出する予定です。

署名用紙は今週カタログと共にお届けしています。



きりとりせん

当選者の発表

応募総数24通

7月号のクイズ 七夕の短冊の墨をするのに良い水は？
 答え 「③ 里芋の葉に溜まった露」
 ●浅野美様 (稲城市)
 ●原田佳子様 (立川市)
 ●森川順子様 (相模原市)

夏の風物詩の風鈴
 昔々は何の道具だった？

- ① 泥棒よけ
- ② 時間を知らせる
- ③ 魔除け
- ④ 物売りが来たことを知らせる客寄せ
- ⑤ 動物よけ

ぼらーのクイズ



応募要領

この裏面(7面下段)にクイズの答えと必要事項を記載の上、注文用紙と一緒に配送便にのせていただくか封書にてご郵送ください。〆切は8月25日(水)必着

プレゼント

正解者の中から抽選で3名様に商品利用券(500円)。